



- 会長／小口泰史
- 副会長／中村文明・林 尚孝
- 幹事／山崎典夫
- 会報委員長／梅垣和彦

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-1 ・ Tel/0266-22-6939 ・ Fax/0266-23-6939
URL: okayarc.org ・ E mail: okayarc@bz04.plala.or.jp
- 例 会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

第 2718 回例会 2015 年（平成 27 年）8 月 18 日(火)

点 鐘：小口泰史 司 会：瀬戸雅三
齊 唱：それどころロータリー ラッキーNo：NO. 27 濱 俊弘

会長挨拶

中村 文明 副会長



今日は小口会長が公務のため欠席です。こういった事が今分かっているだけで3回あるという事なので、その時は私が代理を務めさせていただきます。

今年4月から2年間米山奨学生のカウンセラーを受けさせていただきましたので、そのことについてお話しさせていただきます。

米山奨学生は日本全体(34地区)で730人、2600地区では20名が今期、奨学生となっております。私が担当させていただいている方は金(キム)テユンさん34歳松本在住で信州大学看護学科3年です。9/1に卓話に来ていただく予定です。

RCの内容などほとんど理解せずに色々の会に参加してみますと、RCの素晴らしさ、運営の大変さに直面いたしまして、もっと勉強しなければいけないと思っております。今は、カウンセラーハンドブックや資料と格闘しながら勉強しております。このような関係で地区活動などに出ますと、高校の同級生や懐かしい友人等色々な人に会え、色々な話が出来、勉強になります。私も入会5年目ですが、若い会員の方もどんどん地区等に出て行っていただければRCのことがもっとよく分かると思います。

今日は蚕糸博物館の森田様に卓話をしていただきます。また、お手元にある「岡谷市」パンフレット(800円)は昭和初期の物を復元したものです。持ち帰って大切にしてください。

幹事報告

- 「諏訪湖まちじゅう芸術祭 2015」のパスポート(大人2枚)が届きました。必要な方は事務局までお申し出ください。
- 次週例会から移動例会、夜間例会が続きますので、予定表をよく確認して下さい。
8/25 ナイトクルーズ・9/1 例会場変更＝メモリー・9/8 移動夜間例会＝観光荘

委員会報告

親睦委員会 次週は親睦ナイトクルーズです。竜宮丸が下浜棧橋を7時に出港しますので、時間までにお集まり下さい。60名の方にご参加いただきます。

IM 実行委員会 本日例会終了後に IM 実行委員会、企画・プログラム委員会合同会議をクラブ事務所にて行います。よろしくお願ひします。



卓話「鳥になったら見えるかな？」 ～岡谷市鳥瞰図に見る昔の岡谷～

岡谷蚕糸博物館
学芸員 森田 聡美 様

岡谷ロータリークラブ例会 平成27年6月18日

鳥になったら見えるかな？ 岡谷市鳥瞰図に見る シルク岡谷

岡谷蚕糸博物館シルクアクトおかや 学芸員 森田 聡美

江戸時代までの岡谷

「江戸時代までは、岡谷市域には以下のような村があった。」

郡山田村・東郷村・野間村・小瀬川村・小口・新中野村・宮下村・岡谷村・石巻村・小坂村・新井村・上郷・下郷・三沢村・新井村・新井村・新井村・新井村・新井村

・交通の要衝であった。
中山道(下駄道)で甲州街道と合流し、三州街道、奥州街道

・美濃川の南岸(上川・宮川流域)に比べて尾伊流域は発展しにくかった。

＝副業としての絲や生糸の生産・流通が発展

製糸黎明期の工場分布

「経営者が各農家から生まれる
・種別が異なる河川を製糸の水車動力として利用
・横河川上流から繰渡される新井村を産園に利用

岡谷市鳥瞰図(江戸時代)

明治中期頃の工場分布

岡谷市鳥瞰図(明治中期頃)

明治中期頃の工場分布

・生産の大規模化
⇒ 水車のみでは大量の水を必要とする
⇒ 電力の中心水車動力を必要とする
⇒ 原料(繭)の輸送に汽力機関を必要
⇒ 明治6年中央東横線(岡谷駅ができる)
⇒ 原料(繭、石炭)の運搬のため、駅への近接が重要視される

岡谷市鳥瞰図(明治中期頃)

製糸全盛の時代

岡谷市鳥瞰図(明治後期)

西にはまちが 東には桑畑が

工場が平野村南西部に集積した事により、周辺に住宅地が増加。岡谷(東側)にあって、岡谷・新井・上郷・小尾口・下浜川沿いを中心市街地になった。

一方、北東部には広い桑畑が広がり、養蚕業が盛んになる。土地の持ち主が、江戸時代とは大分異なる。

吉田初三郎「岡谷市鳥瞰図」

吉田初三郎(1884～1955)
明治17年京都に生まれる。若かりし頃は建築家を目指す。戦時局により鳥瞰図作成に方向転換。日本中の各所編遊をめぐり、各地の自然を満ちたおもしろい写真と絵画。多様な鳥瞰図を描く。大正から昭和初期にかけては、観光ブームが人気に拍車をかけ、「大正の風景」と呼ばれる。

昭和11年岡谷市事務報告書より

「本専米吉田初三郎氏に嘱託し、東横線開通中の地容を忠実に写し、印刷入るる写真に写す」

「印刷」 観光パンフレットの印刷

昭和11年は岡谷市制施行の年。新しく誕生した岡谷市を紹介するための、観光パンフレットの企画として依頼して制作されたのが、「岡谷市鳥瞰図」。

吉田初三郎の描き方

- 鳥になって岡谷を見下ろしたように描いた
- 極端なデフォルメで作る構図
- 例) 岡谷のまちが縦横を大きく右に歪んでいる
- 見えるはずのない、東京や名古屋、太平洋なども描かれている
- 風光明媚な自然の描写
八ヶ岳、富士山、北アルプスなどが穏やかにまちを見下ろすように描かれる。

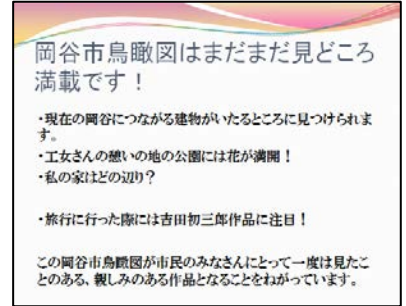
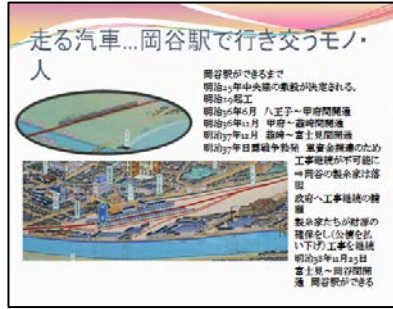
岡谷市鳥瞰図を見ていると、吉田初三郎が大切にしたい、岡谷の景色が見えてきます。

岡谷のシンボル

岡谷市鳥瞰図(昭和11年)

煙突がたくさん！産業都市岡谷

岡谷市鳥瞰図(昭和11年)



ニコニコボックス

牛山幸一・梅垣和彦・太田博久・小口 隆・小口裕司・笠原新太郎・北澤洋之介・
 小山 智・佐伯克己・薩摩 建・瀬戸雅三・高木昭好・中村文明・濱 毅・濱 俊
 弘・林広一郎・林 尚孝・林 裕彦・林 靖高・原 史郎・宮坂晃介・平沢清文・
 宮坂 伸・宮坂宥洪・矢島 進・矢島 實・山岸邦太郎・山崎典夫 岡谷蚕糸博
 物館 森田様 ようこそいらっしゃいました。卓話楽しみにしています。
 小山 智 創業月となります。合わせて支店統合1周年となります。引き続きよ
 ろしくお願ひします。

出席報告

会員数40名、出席者29名、出席率76.32%、前々回訂正78.95%

2015~2016 年度 RI テーマ
 世界へのプレゼントになろう
 Be a gift to the world

